

令和 4 年度 日本大学 学生 FD  
CHAmmiT

第 5 回 スタッフミーティング報告書

日本大学学生 FD CHAmmiT スタッフ一同



自主創造  
日本大学

今回の第5回スタッフミーティングも、前回に引き続き、対面とオンライン(Zoom)のハイブリット形式で開催されました。

今回は、初めにファシリテーションマニュアルの読み合わせを行い CHAmmit 当日の流れや、セッションでの立ち回りを確認し、グループに分かれて学生スタッフがファシリテーションを務め、セッション1～3までの本番さながらのしゃべり場を開催しました。セッションテーマは前回と同様に、セッション1で【**大学で、何を、何のために、どのように学びたいと思った？**】について、セッション2で【**思い描いた大学生活を送れていますか？**】について、そしてセッション3で【**あなたにとって、大学とは何ですか？～学部への提案～**】を話し合いました。

ファシリテーションマニュアルの読み合わせでは、CHAmmit 本番当日は、それぞれのグループに学生スタッフが1～2名ずつファシリテーターとして活動していくため、参加者の方とどのようにセッションを進めるのかの進行に関するポイントや、時間配分について確認しました。思ったよりもファシリテーターのやることが多いという意見があがり、グループファシリテーションを1人で全部やろうとせず、協力・分担して進行を進める大切さや、タイムキーパーの重要性を再確認しました。

### ☆ファシリテーションのコツ☆

- 最初に時間配分を説明する
- 役割分担をする
- 意見が出ない場合は感想を聞く
- 意見が出ない人には質問で手助けする
- メモを取る
- 意見を否定しない
- 大げさな身振り手振りや相槌、拍手は必ず行う



今年度の CHAmmit では、対面参加とオンライン参加では意見共有方法が異なります。

対面参加は模造紙を使って意見を共有し、オンライン参加ではお馴染みのジャムボードを使って、グループで意見を共有していきます。

今回、学生スタッフ主導のファシリテーションで行ったしゃべり場では、時間配分に苦戦したり、ふせんの使い方に戸惑いが見受けられましたが、これから本番までの2週間、ほぼ毎日ファシリテーション練習会をコアスタッフ主導で行うので、本番に向けてスタッフ全員でしっかり準備を進めたいと思います！！

学びやすかった・学んでためになった理由 (授業環境でよかった点)	授業環境で不便だった点	大学でこういう取り組みがあればいいのに。(要望・アイデア)	何を・何のために・どのように？	色々な事に参加したり、単位をナンブと取る	資格取得のために	建築を学ぶため	大卒資格
専門分野以外も多く学べる	様々な学期分野があるから、幅広く学べる	オンライン授業だった録画リコ機能を使いこなすのが大変	オンラインだと受動的にしか受けられない	将来必要のための学びができる。	将来の可能性を広げる	人脈の形成	知識を集める
パワポの使い方を学べた	プレゼンの機会が多くパワポの練習になった	授業によってスピードが違う	大学で何を・何のために・どのように学修したいか？	好奇心・やりたいこと	幸せに生きていくために	余裕をもって	
自分のペースで学べる (動画での授業)	実際にプロに教わる	同じ目標を持った人を見つけられないこと	オンラインを強くしてほしい	就活を1年生から支えてほしい	就活活動に力を入れてほしい	CHAmmitにもっといろいろな活動共有して自分なりたいしてほしい	どの学年の人でもワールドワイドな活動ができる
正しいレポートの書き方や言葉遣い、そして、教員が身についた。	スケジュール管理が上手くなった	分らない所をすぐに質問できない (オンライン)	対面だと移動時間がかかる	対面とオンラインの併用	もっとCHAmmitのような活動が増えてほしい	先生のスライドをもっと活用して自分なりに進められる	学生同士での話し合いの時間



## 今年度の CHAmmit 参加者募集が始まりました！

「あなたにとって、大学とは何ですか？」

開催日程：2022年10月16日(日)

時間：13:00~17:00

開催場所：対面参加は、[日本大学通信教育部 1号館](#)で実施します。

オンライン参加は、Zoomで実施します。

詳細は[実施要項](#)をご覧ください。

【募集人数】

学生・本学専任教職員：50名

(学年は問いません。大学院学生も応募できます。)

今回もお読みいただきありがとうございます！